

琉球大学学術リポジトリ

第2回総会報告

メタデータ	言語: 出版者: 南方資源利用技術研究会 公開日: 2014-10-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002017485

【第2回総会報告】

ニュースレターNo. 3で御案内しましたように、去る10月23日(土)、午後3時より琉球大学農学部におきまして、本会の総会ならびに特別講演会が開催されました。本会会員四十数名の他、特別講演には一般の参加者もあり、また懇親会にはアセアン諸国からの研修生(JICA)も十数名列席し、盛会の内に幕を閉じました。なお、参加者は在沖会員だけでなく、遠く関東・関西の会員の参加もあり、本会における期待の強さが感じられました。

以下、その概況をお知らせいたします。

プログラム

1. 開会の辞
2. 会長挨拶

國府田会長より歓迎と、今後の会の発展を期待する旨の挨拶がありました。

3. 特別講演

- 1) 講演者の紹介

- 2) 大鶴 正満(琉球大学医学部学部長)

テーマ：熱帯地域における医療の現状と今後の協力のあり方

- 3) 四方 治五郎(琉球大学農学部)

テーマ：沖縄における未利用生物に含まれる生理活性物質について

- 4) 垣花 郁夫(北部製糖株式会社)

テーマ：製糖用外来語について

*大鶴先生の講演については本紙の冒頭に掲載しましたが、四方・垣花両先生のものについても今後のニュースレターに掲載する予定です。

4. 総 会

1) 議長選出 琉球大学名誉教授 藤山虎也先生を選出

2) 56年度事業報告・57年度事業計画（国際シンポジウムなど）

これらについては屋我庶務幹事および國府田会長より説明があり、承認された。

3) 56年度会計報告

秋永会計幹事より内訳の報告、垣花監査より監査報告があり、承認されました。

4) 58年度予算案

秋永会計幹事より予算案の説明があり、原案どおり決定されました。

5) 理事の交代

日本分蜜糖工業会専務理事の人事移動によって、本会理事が新垣良公氏から森田郁太郎氏へ交代することが承認されました。

9) 閉会の辞

5. 懇 親 会

56年度事業報告

- ① 設立総会 昭和56年12月19日
- ② 会則および諸規定の制定
- ③ 理事会の開催
- ④ 企画委員会の開催、研究委員会の設置
- ⑤ ニュースレター（No. 1・2）の刊行
- ⑥ 文献収集
- ⑦ 受託研究の実施 1件

57年度事業計画

- ① 第2会総会の開催 昭和57年10月23日
- ② バイオマスに関する国際シンポジウムの開催 昭和58年4月
- ③ 理事会、企画委員会の開催
- ④ ヘンリー・ナカソネ博士との懇談会
- ⑤ 特別講演会（昭和57年10月23日、昭和58年1月22日：別項参照）
- ⑥ ニュースレター（No. 3～6）の刊行
- ⑦ 文献収集（継続）
- ⑧ 委託研究の受け入れ

* 以上の他に研究発表会の開催、研究会誌の刊行などについても検討していくことになりました。

56年度決算報告（昭和57年5月31日まで）

(1) 収入の部

項目	56年度予算	決算額		納入率
繰越金	0			
一般会員会費	118,000	94,000	△24,000	79.7%
特別会員会費	450,000	200,000	△250,000	44.4%
利子	0	1,593		
雑収入	0	100		
総計	568,000	295,693	△274,000	52.1%

(2) 支出の部


	56年度予算	決算額	
1. 事務費			
a. 消耗品費	30,000	19,030	10,970
b. 通信費	10,000	2,030	7,970
c. 旅費	0	0	0
d. 備品費	50,000	0	50,000
e. 手当	12,000	2,000	10,000
f. 振返手数料	2,000	700	1,300
2. 事業費			
a. 総会費	12,000	0	12,000
b. 理事会費	4,500	1,300	3,200
c. 委員会費	4,500	1,200	3,300
d. NEWS印刷費	200,000	85,000	115,000
e. NEWS発送費	23,000	12,200	11,600
f. 予備費	220,000		
総計		123,460	


* 次年度繰越 = 295,693 - 123,460 = 172,233

会計監査報告 昭和57年5月31日

南方資源利用技術研究会会則第6条、9条に基づき、昭和56年度の会計監査をした結果、会計帳簿の記録計算が正確であり、証拠書類との照合においても不正、誤謬は認められません。なお、予算の執行の方法や業務の遂行においても正常かつ適正であることを認めます。

監査

当山 清善 

垣花 郁夫 

57年度予算

(1) 収入の部

繰越	172,233	
一般会員会費	154,000	77人×2,000
特別会員会費	700,000	14社×50,000
56年度未収金		
一般	30,000	15人×2,000
特別	400,000	8社×50,000
利子	6,000	
総計	1,462,233	

(2) 支出の部

項目	57年度予算	56年度予算	増減
1. 事務費			
a. 消耗品費	50,000	30,000	20,000
b. 通信費	10,000	10,000	
c. 旅費	120,000	0	120,000
d. 備品費	50,000	50,000	
e. 手当	20,000	12,000	8,000
f. 振替手数料	5,000	2,000	3,000
2. 事業費			
a. 総会費	25,000	12,000	13,000
b. 理事会費	6,000	4,500	1,500
c. 委員会費	6,000	4,500	1,500
d. NEWS印刷費	400,000	200,000	200,000
e. NEWS発送費	60,000	23,000	37,000
f. 印刷費	400,000		400,000
g. 予備費	310,233	220,000	90,233
総計	1,462,233	568,000	894,233

* 旅費は東京-那覇(3泊4日, 1人)+車代。

* 予備費の中から可能な範囲でシンポジウム開催費に回す。